

雇用・就業支援

? なぜこの事業を行っているのですか？

世界的な経済危機の中で、日本経済も大きな打撃を受け、解雇や派遣社員の契約が打ち切られるなど、職を失う人が急増しました。

平成21年6月末時点のハローワーク上野（※解説①）の調査によれば、台東区の雇用情勢は、新規求人数が1年前と比べ15.3%減、新規求職者数は55.3%の増となっており、有効求人倍率（※解説②）は0.61倍と、求職者にとって大変厳しい状況となっています。

誰もが安定した生活を営めるように、ハローワークなどの関係機関と連携しながら、雇用・就業の支援を行っています。

? どのようなことを行っていますか？

●雇用・就業相談

就労を希望する区民と求人活動に悩む区内企業に対し、専門相談員による相談を実施しています（週4日、相談料は無料）。

●合同就職面接会

台東区、ハローワーク上野、上野労働基準監督署、東京商工会議所台東支部の共催で、年2回合同就職面接会を実施し、求職者の区内企業への就職を支援しています。また、台東区とハローワーク上野が共催して区民館等でミニ就職面接会を年数回開催しています。

●セミナーの開催

ハローワークや東京都などと連携し、高齢者（55～60歳程度）や女性、正社員をめざす若年者（35歳以下）などを対象としたセミナーを開催しています。

●雇用問題連絡会議の開催

雇用や労働に関して、地域の特性に応じた施策を推進するため、台東区とハローワーク上野、上野労働基準監督署、東京商工会議所台東支部による連絡会議を開催しています。

●情報の提供

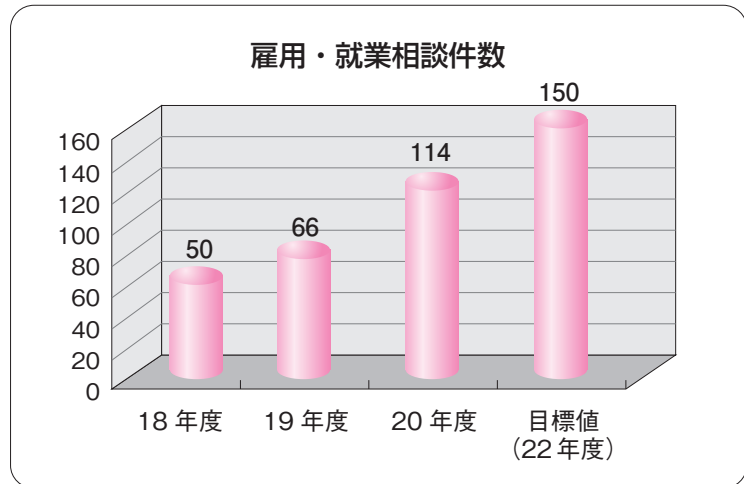
ポータルサイト（TAITOジョブ インフォメーション）において、雇用・就業に関するさまざまな情報を提供しています。

<http://www.taitocity.com/job/>

※このほか、台東区では緊急経済対策の一環として、雇用対策事業を実施しています。

? 事業の進み具合はどうか？

- 雇用・就業相談の件数は、平成17年度の事業開始以来、徐々に増加しており、平成20年度は114件となっています。
- 合同就職面接会は、平成20年度に2回開催し、19名の採用が決定しました。
- セミナーは、平成20年度に高齢者向け1回、女性向け2回、若年者向け1回の就職支援セミナーを実施しました。セミナー実施後のアンケートでは、参加者の80%以上が「今回学んだことが自分の就職活動の参考になると思う」と回答しています。



資料：産業振興課

? 今後はどのように取り組んでいくのですか？

雇用を取り巻く厳しい状況は今後も続くと考えられます。

ハローワークをはじめとした関係機関との緊密に連携のもと、相談事業や合同就職面接会、セミナー等に取り組み、区民の生活基盤としての就業を確保するため、今後も雇用・就業支援に取り組んでいきます。

■ この事業に関するお問合せ ■

文化産業観光部産業振興課

03-5246-1152

【解説】

① ハローワーク

地域に密着した総合的な雇用サービス機関である公共職業安定所の愛称です。業務内容は職業相談や職業の紹介、求人情報の提供などです。

② 有効求人倍率

全国のハローワークに申し込まれている求職者数に対する求人数の割合のことです。求職者1人に対し、職のニーズがどのくらいあるかという割合を表しています。